

「ウラン2014－資源、生産、需要」

OECD/NEA、IAEA、2014年9月発表

－図表による概要紹介－

(掲載図表)

- ・世界の主要な既知ウラン資源国
- ・既知ウラン資源賦存量の主要15ヶ国
- ・主要U資源国の確認資源量(コスト別)
- ・主要国のウラン生産量(単位:tU)
- ・世界の国別ウラン生産量の推移
- ・主要国の2013年のウラン生産と需要
- ・世界の年間ウラン生産と需要
- ・世界の年間ウラン生産能力年間需要予測
- ・ウラン価格の推移

2015年1月30日

日本原子力産業協会 国際部



世界の主要な既知ウラン資源国



	既知資源(2013年1月1日現在、<US\$260/kgU)				
	確認資源	推定資源	合計	内<US\$130/kgU (比率)	
豪州	1,208,000	590,300	1,798,300	1,706,100	29%
米国	472,100	—	472,100	207,400	4%
カナダ	454,500	196,000	650,500	493,900	8%
カザフスタン	373,000	502,500	875,500	679,300	12%
ニジェール	325,000	79,900	404,900	404,900	7%
ナミビア	296,500	159,100	455,600	382,800	6%
ロシア	261,900	427,300	689,200	505,900	9%
南アフリカ	233,700	217,100	450,800	338,100	6%
ウクライナ	141,400	81,300	222,700	117,700	2%
中国	120,000	79,100	199,100	199,100	3%
ブラジル	155,100	121,000	276,100	276,100	5%
世界合計	4,587,200	3,048,000	7,635,200	5,902,900	100%

既知資源 (Identified Resources) : 発見済みの資源。

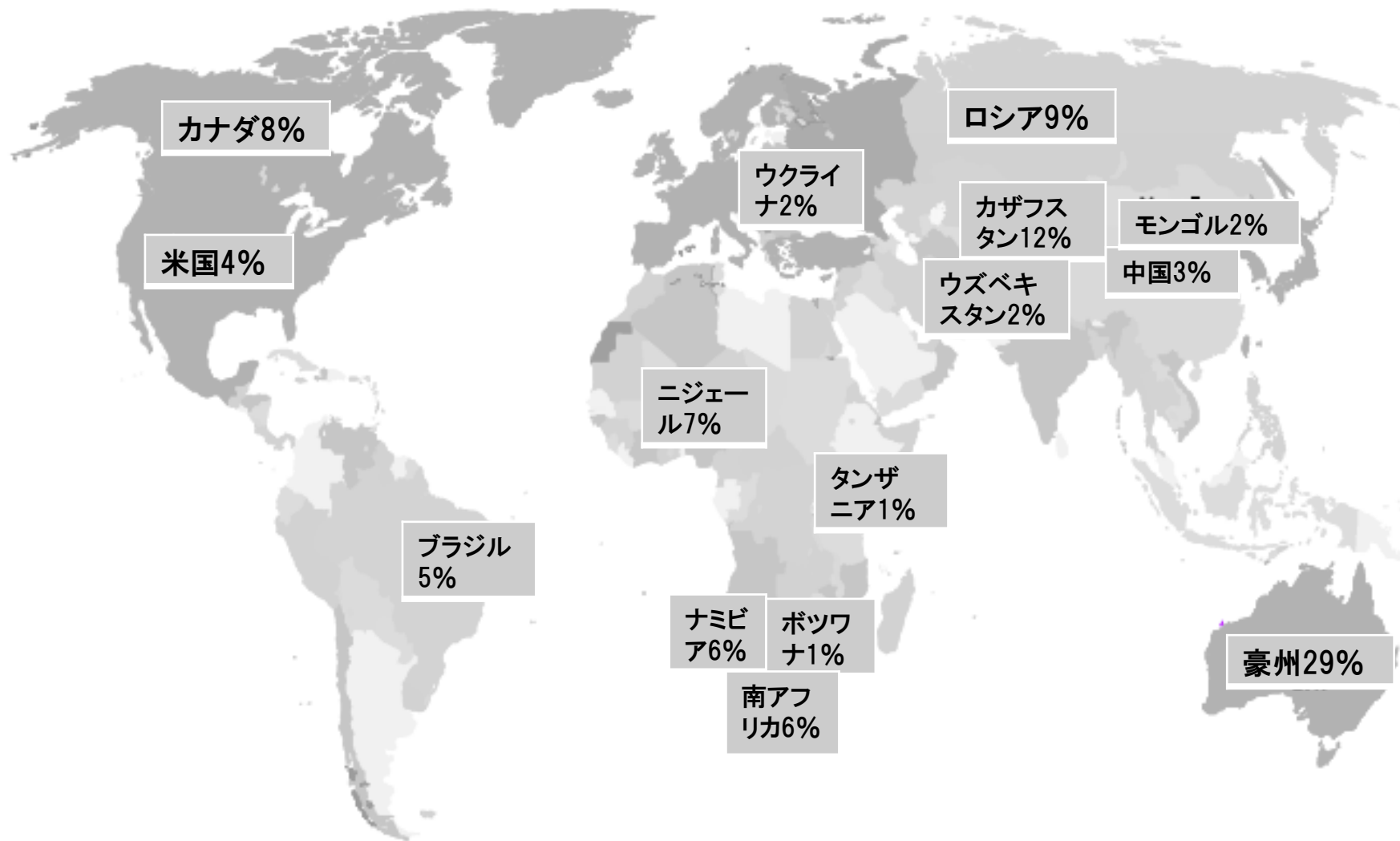
確認資源 (Reasonably Assured Resources) : 鉱床の規模・品位・形状が明らかなもの。

推定資源 (Inferred Resources) : 鉱床の規模・特性に関するデータが不十分なもの。

出典: レッドブック2014 (Uranium 2014: Resources, Production and Demand) 2



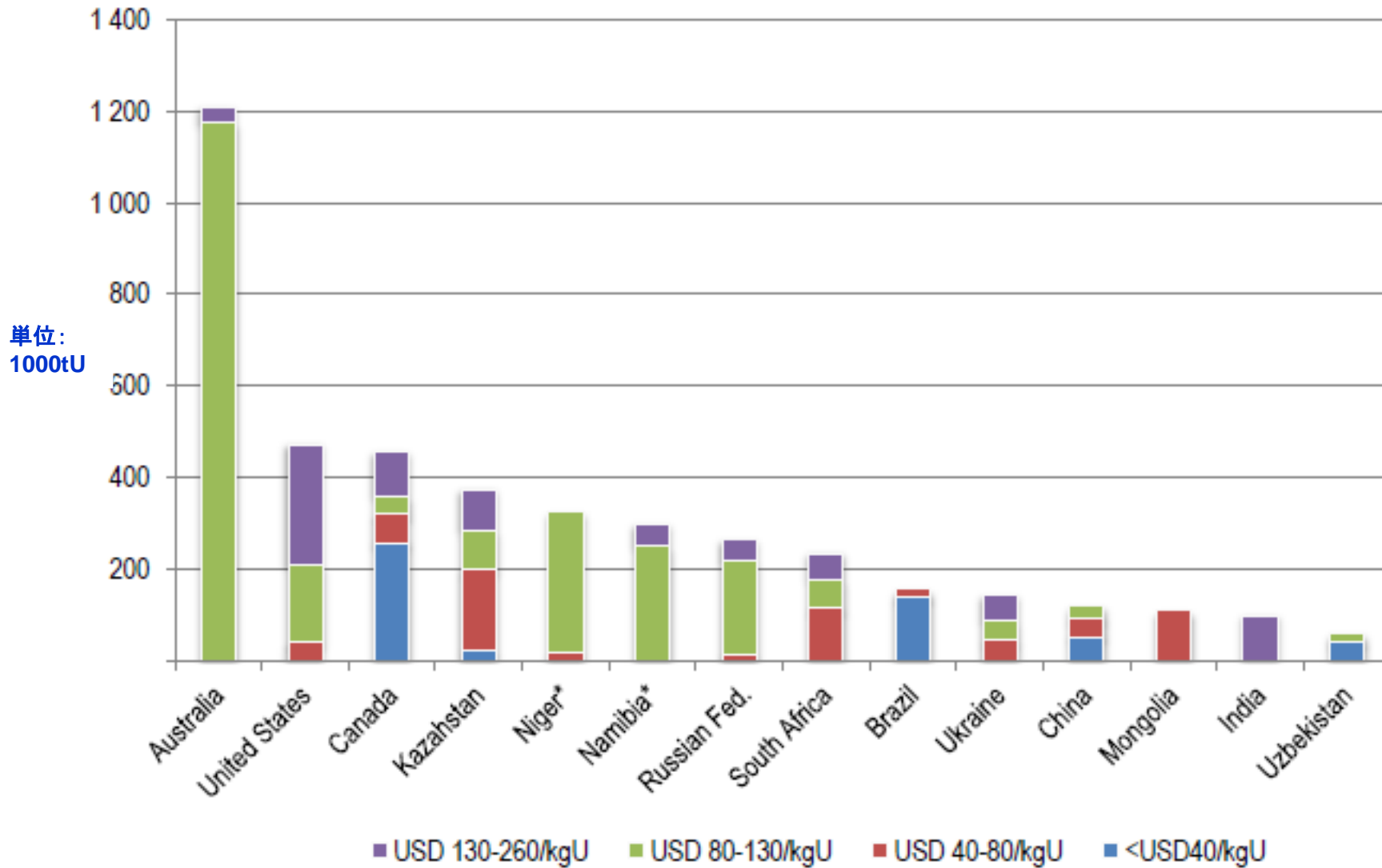
既知ウラン資源賦存量の主要15ヶ国



出典: レッドブック2014 (Uranium 2014: Resources, Production and Demand)



主要U資源国の確認資源量(コスト別)



出典: レッドブック2014 (Uranium 2014: Resources, Production and Demand)



主要国のウラン生産量(単位:tU)

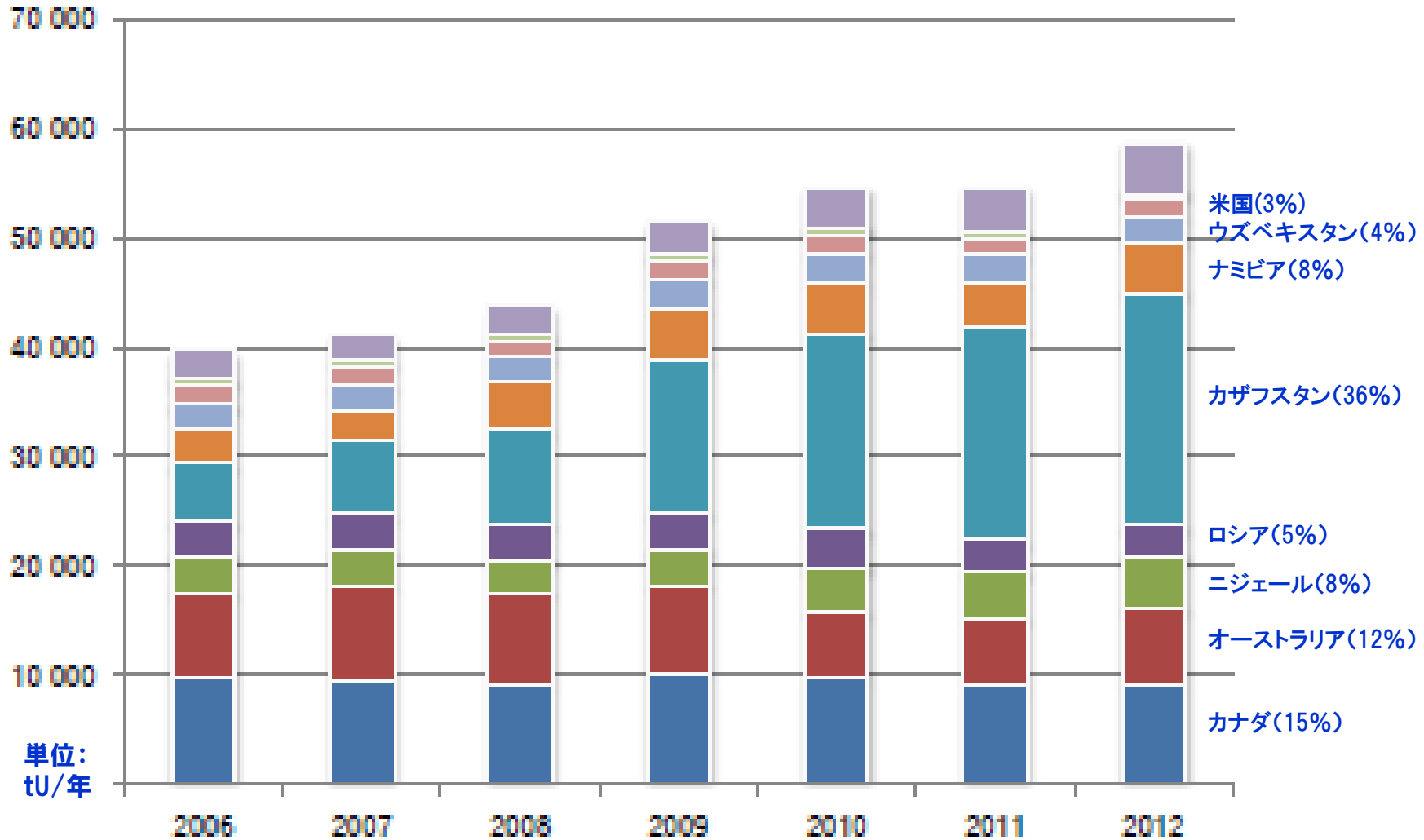


国	2010年	2011年	2012年(比率)		2013年推定(比率)	
カザフスタン	17,803	19,450	21,240	36%	22,500	38%
カナダ	9,775	9,145	8,998	15%	9,000	15%
豪州	5,900	5,967	7,009	12%	6,700	11%
ナミビア	4,503	4,078	4,653	8%	4,820	8%
ニジェール	4,197	4,264	4,822	8%	3,859	6%
ロシア	3,563	2,993	2,862	5%	3,133	5%
ウズベキスタン	2,874	2,500	2,400	4%	2,400	4%
米国	1,630	1,582	1,667	3%	1,700	3%
中国	1,350	1,400	1,450	2%	1,450	2%
ウクライナ	837	873	1,012	2%	1,075	2%
マラウイ	681	842	1,103	2%	1,200	2%
南アフリカ	582	556	467	1%	540	1%
インド	400	400	385	1%	400	1%
ブラジル	148	265	326	1%	340	1%
世界合計	54,653	54,740	58,816	100%	59,531	100%

出典:レッドブック2014 (Uranium 2014: Resources, Production and Demand) 5



世界の国別ウラン生産量の推移



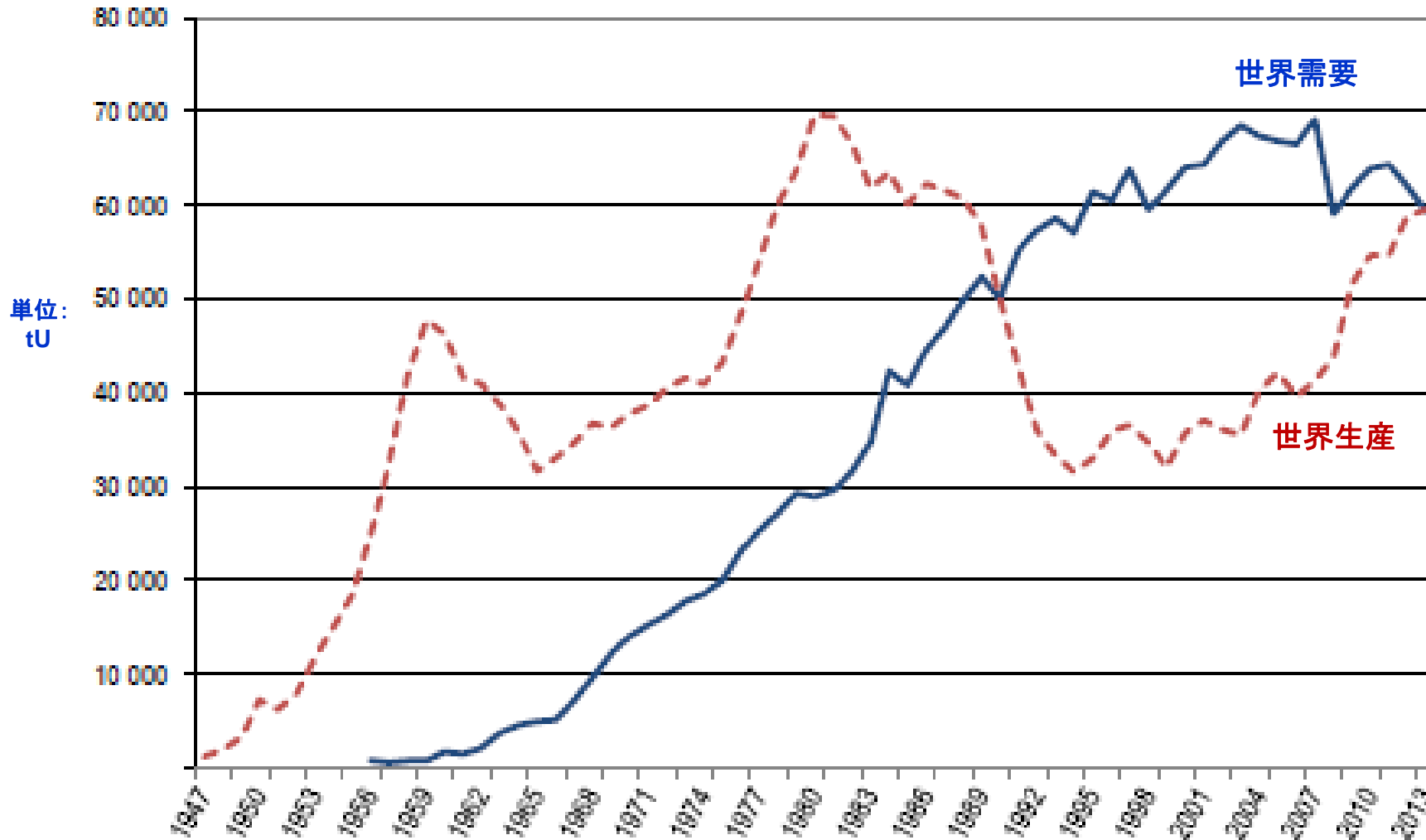
出典: レッドブック2014 (Uranium 2014: Resources, Production and Demand)



世界の年間ウラン生産と需要



(備考) 近年、天然ウランの生産量は需要を下回っている。供給不足分は、主に過去の備蓄や解体核ウランなどによって賄われている。

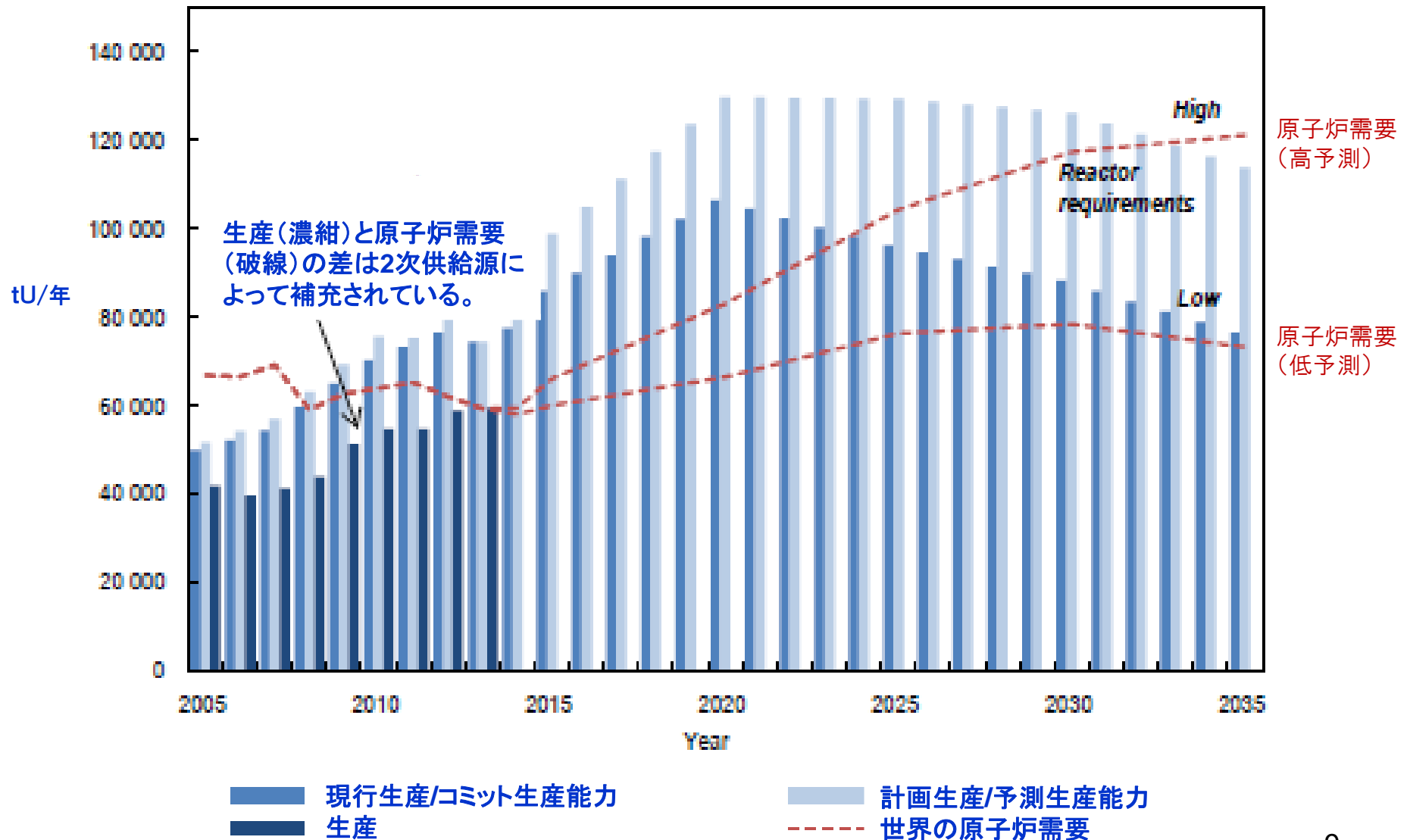


(注) 2013年値は推定値。

出典: レッドブック2014



世界の年間ウラン生産能力と年間需要予測



ウラン価格の推移（1982～2012年）

